

SPANCRETE
CORPORATION

株式会社スパンクリートコーポレーション

会社説明会

2008年6月25日



(株)スパンクリートコーポレーション



会社概要及び沿革

<会社概要>

本 社	東京都文京区本郷四丁目9番25号
営業所	宇都宮営業所 仙台営業所
工 場	宇都宮工場 岩瀬工場
設 立	1963年3月
資本金	32億9,582万4,500円
従業員	134名（外派遣社員56名）
事業内容	スパンクリート事業 不動産事業

<沿 革>

63年 3月	設立 資本金1千万円 商号 スパンクリート製造株式会社
64年 2月	宇都宮市に生産設備完成 営業開始
83年 3月	スパンクリート合成床工法 販売開始
89年11月	茨城県岩瀬町（現 桜川市）に岩瀬工場完成
91年 2月	社名を現社名に変更
91年 9月	株式を公開日本証券業協会店頭登録（JASDAQ）
04年 3月	明星プレテック(株)の株式を100%取得
05年 5月	宇都宮工場・岩瀬工場・設計部 ISO9001取得
06年 3月	プレテック(株)解散
10月	普通株式1株を2株に分割

(株)スパンクリートコーポレーション



工場

宇都宮工場

生産能力 約50,000m²/月 (18,608坪)



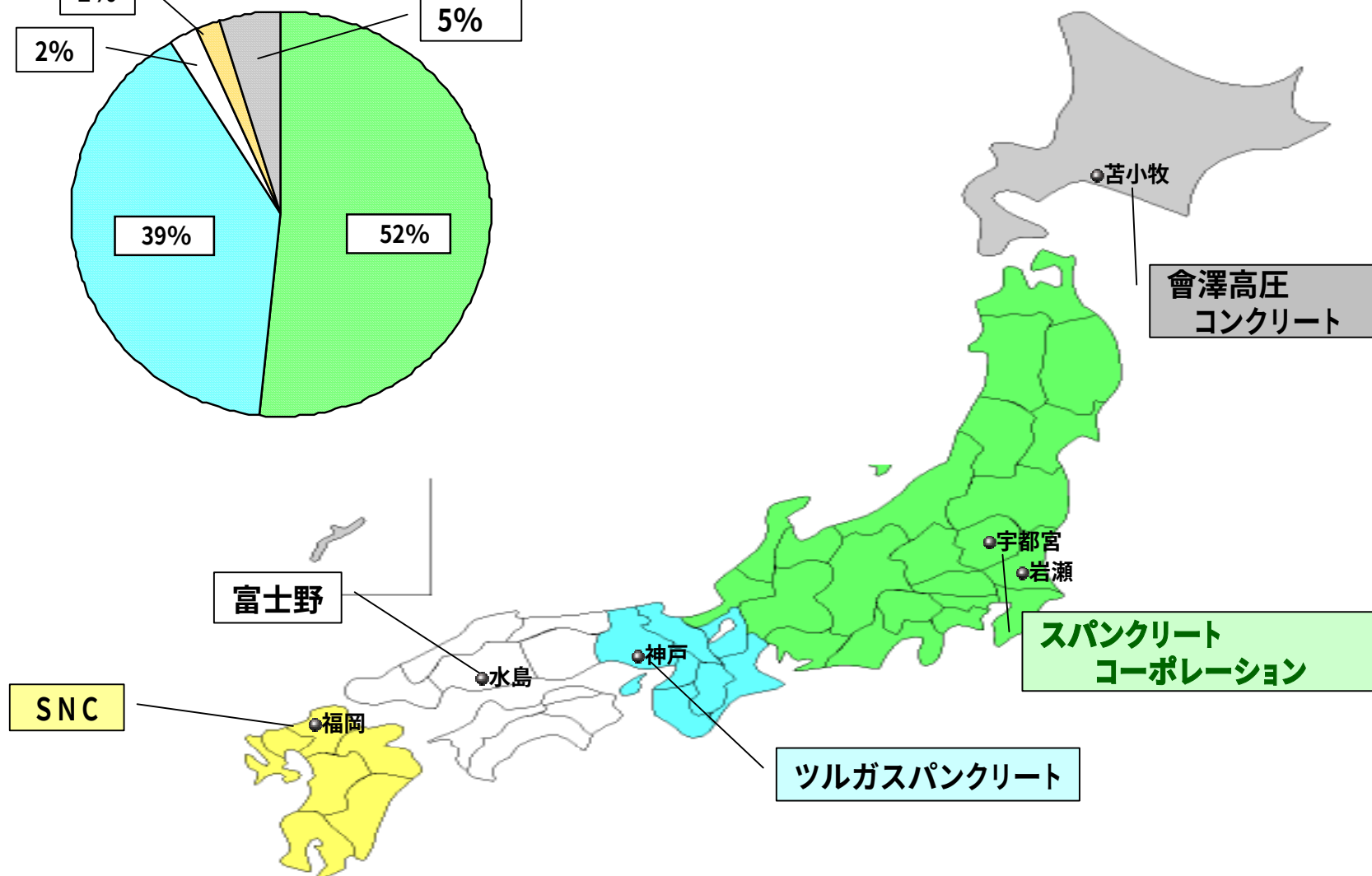
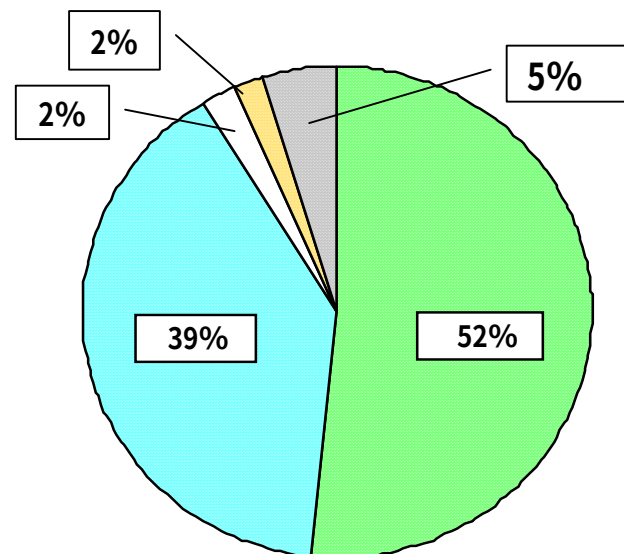
岩瀬工場

生産能力 約12,000m²/月 (19,638坪)





国内販売量比較



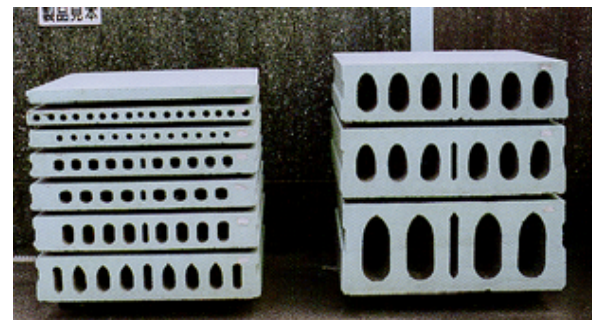
スパンクリート製品概要



(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート製品



(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート生産

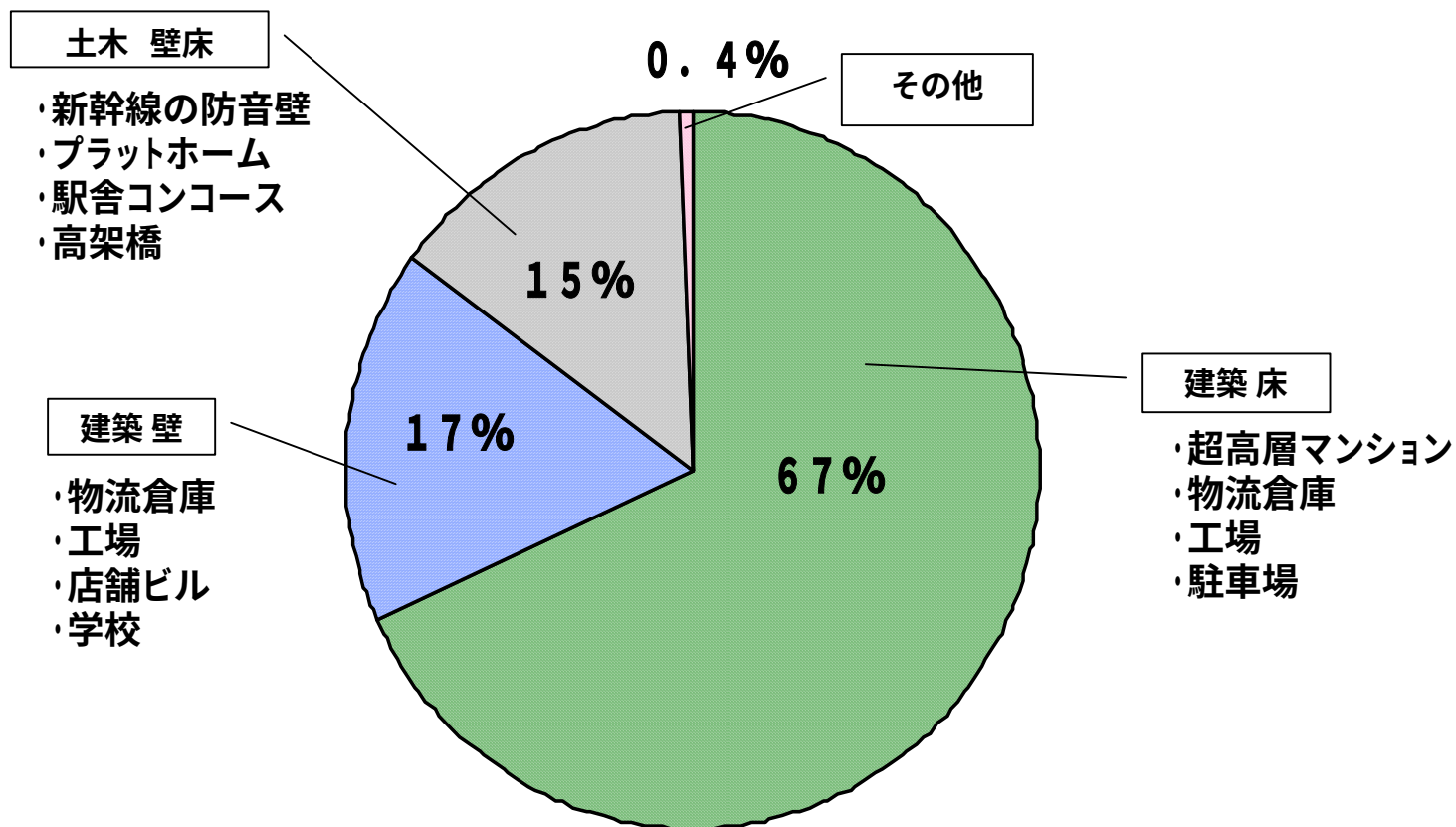


(株)スパンクリートコーポレーション



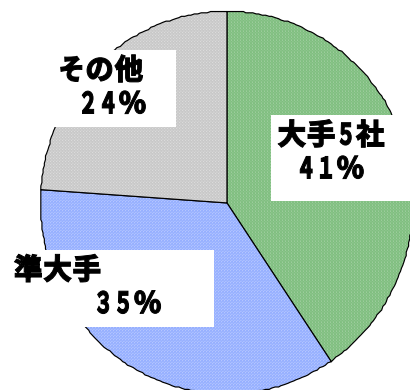
スパンクリートの主な用途

用途比率 (数量)

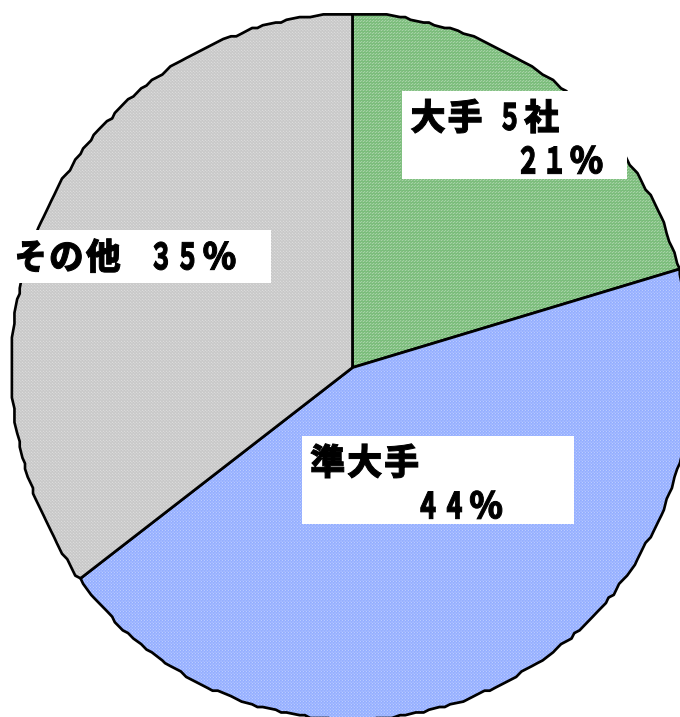




スパンクリートの主な販売先 (建設会社)



45期実績ベース



46期実績ベース

- ・鹿島建設(株)
- ・清水建設(株)
- ・大成建設(株)
- ・(株)大林組
- ・(株)竹中工務店
- ・前田建設工業(株)
- ・三井住友建設(株)
- ・戸田建設(株)
- ・西松建設(株)
- ・五洋建設(株)
- ・(株)フジタ
- ・(株)銭高組
- ・(株)奥村組
- ・(株)ピーエス三菱

他



スパンクリートの工事

床板の工事



壁板の工事



(株)スパンクリートコーポレーション



大型マンションの実績



(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート使用例 外壁

オリックス草加ロジスティックセンター



埼玉県草加市

市川原木倉庫



千葉県市川市



スパンクリート使用例 外壁

オフィスビル



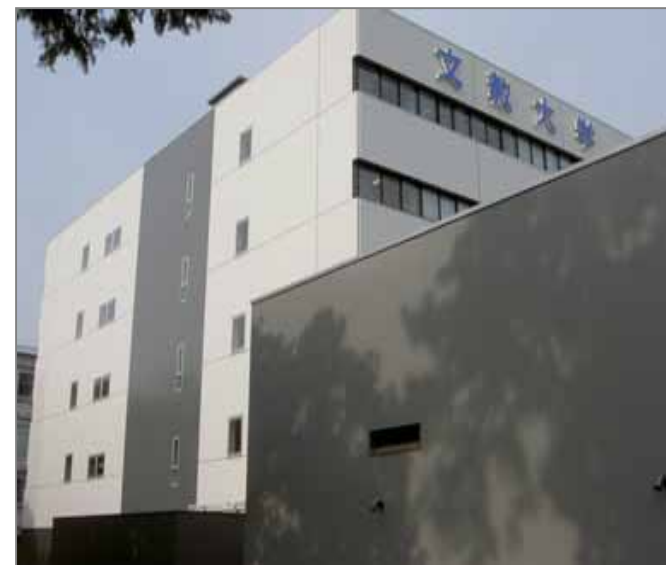
大分県大分市

冷凍倉庫



千葉県船橋市

校舎



埼玉県越谷市

(株)スパンクリートコーポレーション



スパンクリート使用例

防音壁



北陸新幹線



東北新幹線



現在 工事中の事例

新宿駅南口ターミナル工事



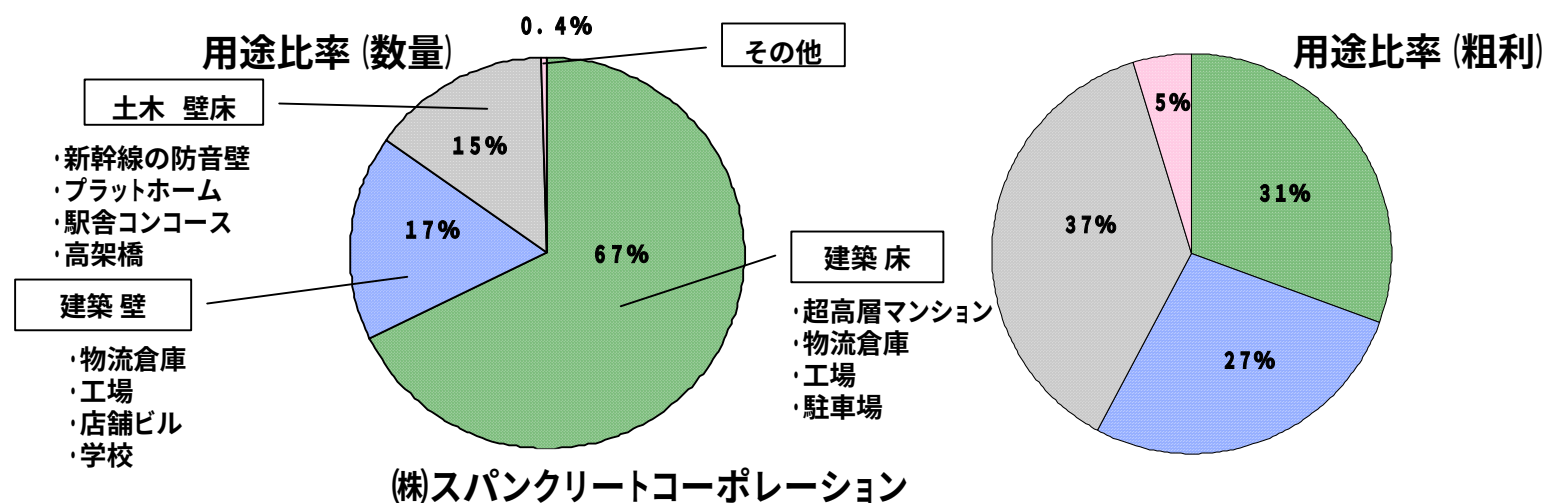
中央線高架化工事 (三鷹～立川間)





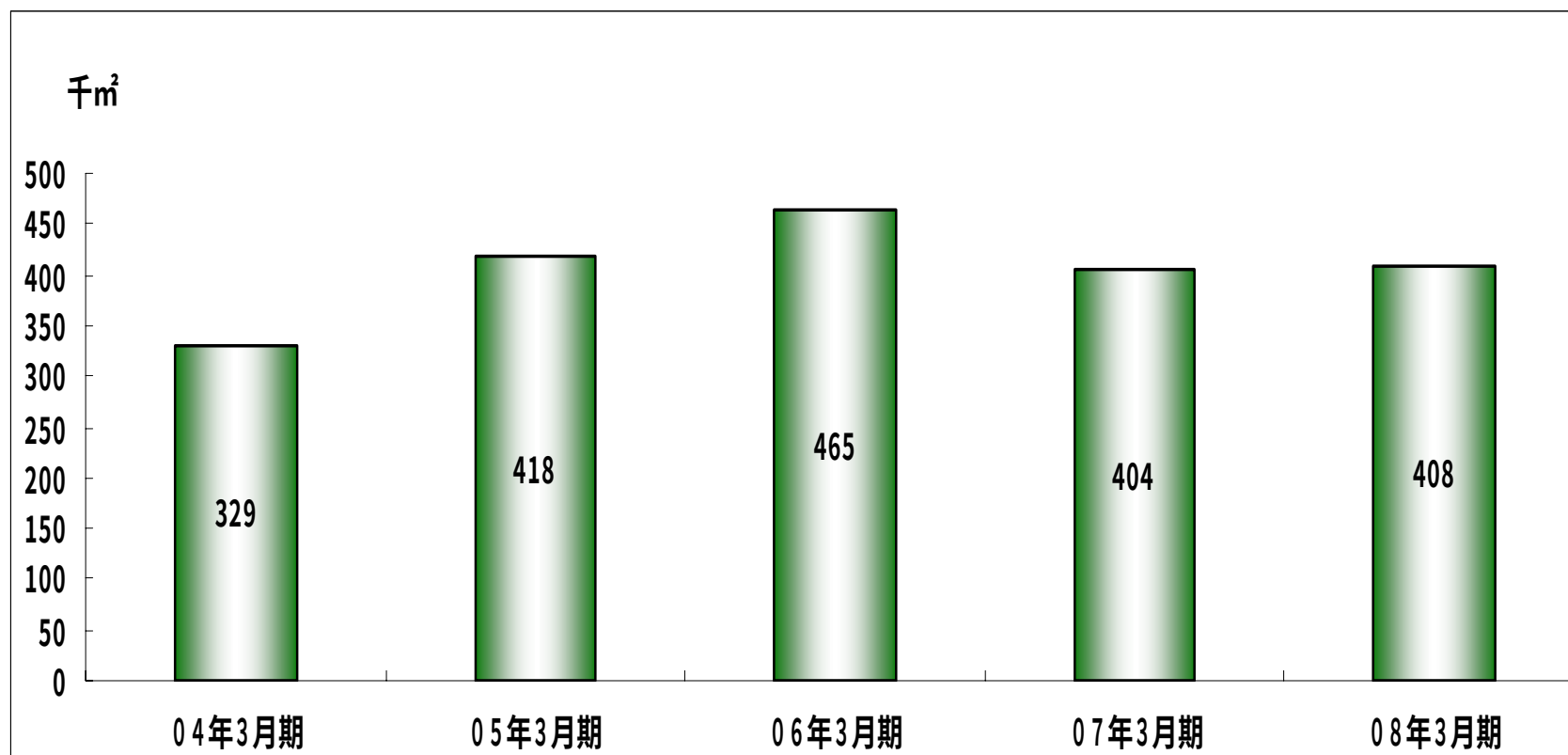
スパンクリート販売戦略

- 集合住宅の安定受注体制の構築
- 壁板の増販
- 新幹線の防音壁の确实受注
- 新製品の開発と拡販





スパンクリート集合住宅受注の推移



(株)スパンクリートコーポレーション



壁板増販のための戦術

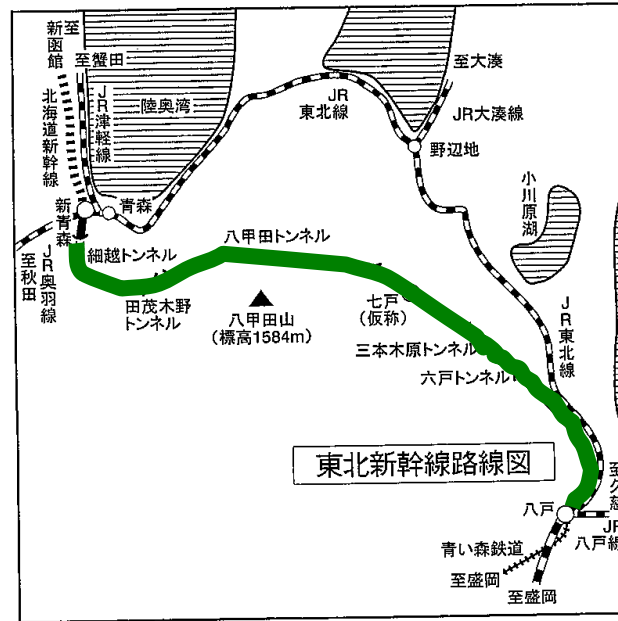
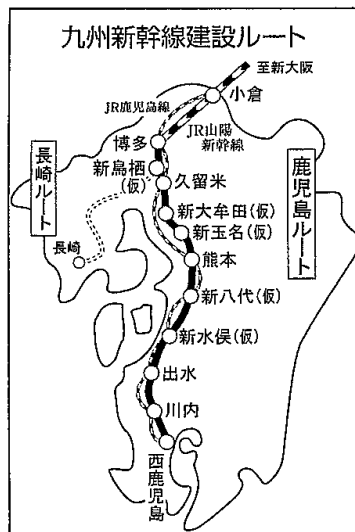
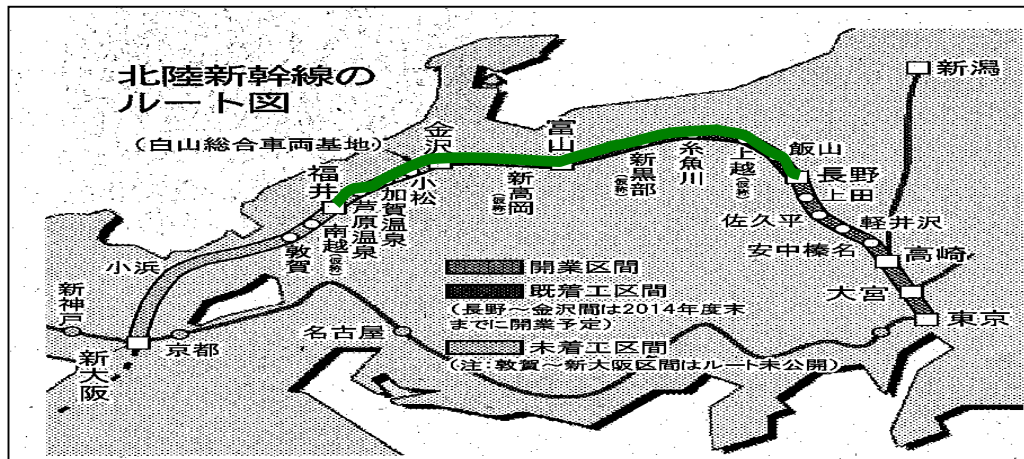
- 他部材と比較してコスト高というイメージの払拭
- 大型倉庫をターゲットに
スケールメリットを生かす
- ワイドパネル (幅広板) を
優先的に折り込む



(仮称) CRE三郷物流センター



新幹線整備路線 (2008年1月現在)

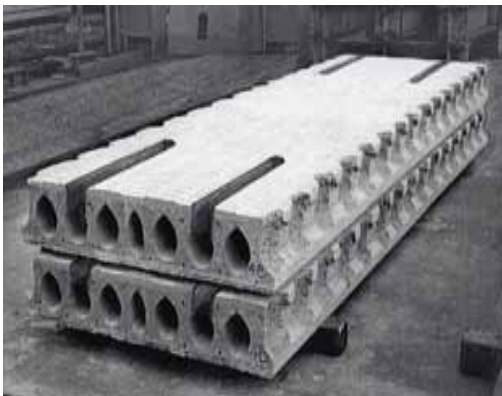


(株)スパンクリートコーポレーション



新製品の開発とその後の展開

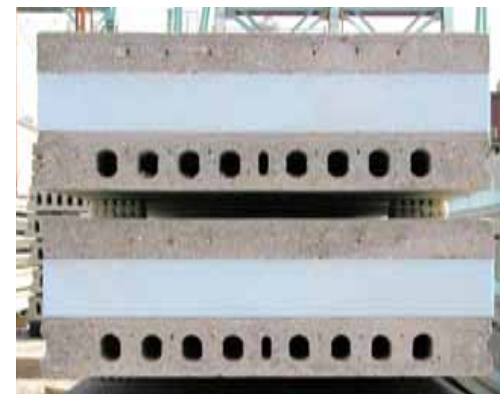
■ Jスラブ



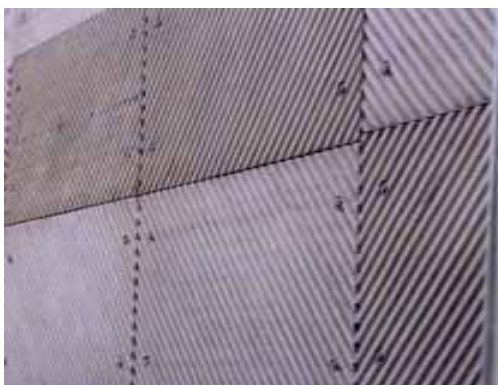
■ ワイドパネル



■ 外断熱パネル



■ デザインパネル



■ Mスラブ



新 ■ トンネル天井パネル





新製品の開発とその後の展開

■ Jスラブ工法 (特長・・・現場での床のコンクリート打設が不要のため工期短縮)

これまでの工法
(平成15年8月特許取得)

スリットタイプ



改良工法
(平成19年9月特許取得)

定着板タイプ



現場作業の工程短縮



リガーレ日本橋人形町
平成20年3月竣工

(株)スパンクリートコーポレーション



新製品の開発とその後の展開

■**ワイドパネル** (特長・・・従来の2倍の大きさのため施工スピードが早く工期短縮)

現在の施工状況



軽量化
(厚さを薄くする)



(厚さ100mm)



(厚さ120mm)



京儀倉庫



ラウンドヒルキャピタルパートナーズ東扇島



CRE市川物流センター

(株)スパンクリートコーポレーション



新製品の開発とその後の展開

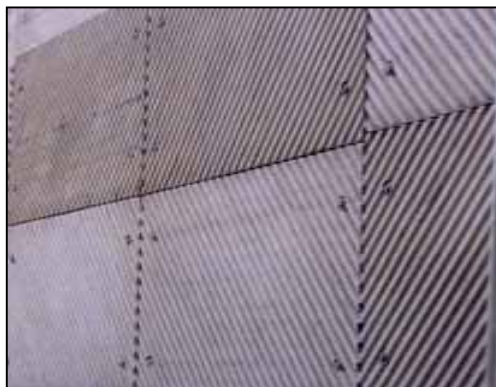
■外断熱パネル (特長・・・コンクリートと断熱材 (ポリエチレン) の一体成型板)

■デザインパネル (特長・・・自由な意匠が可能)

外断熱パネル



デザインパネル



→
一体化



日本大学文理学部 図書館棟

(株)スパンクリートコーポレーション



新製品の開発とその後の展開

■ **Mスラブ** (特長・・・鉄筋を入れ強度が大幅にアップしたスパンクリート板)



ホームドア設置駅



東急東横線 元住吉駅

(株)スパンクリートコーポレーション

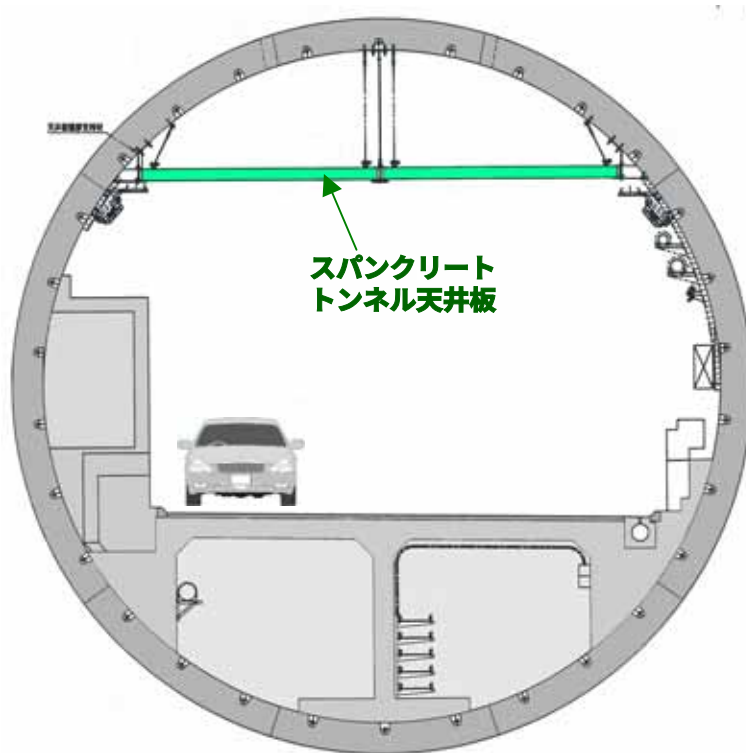
(株)スパンクリートコーポレーション



新製品の開発とその後の展開

■道路トンネル用天井パネル

(STCパネル・・・トンネル火災時の爆裂防止対策パネル)



(株)スパンクリートコーポレーション

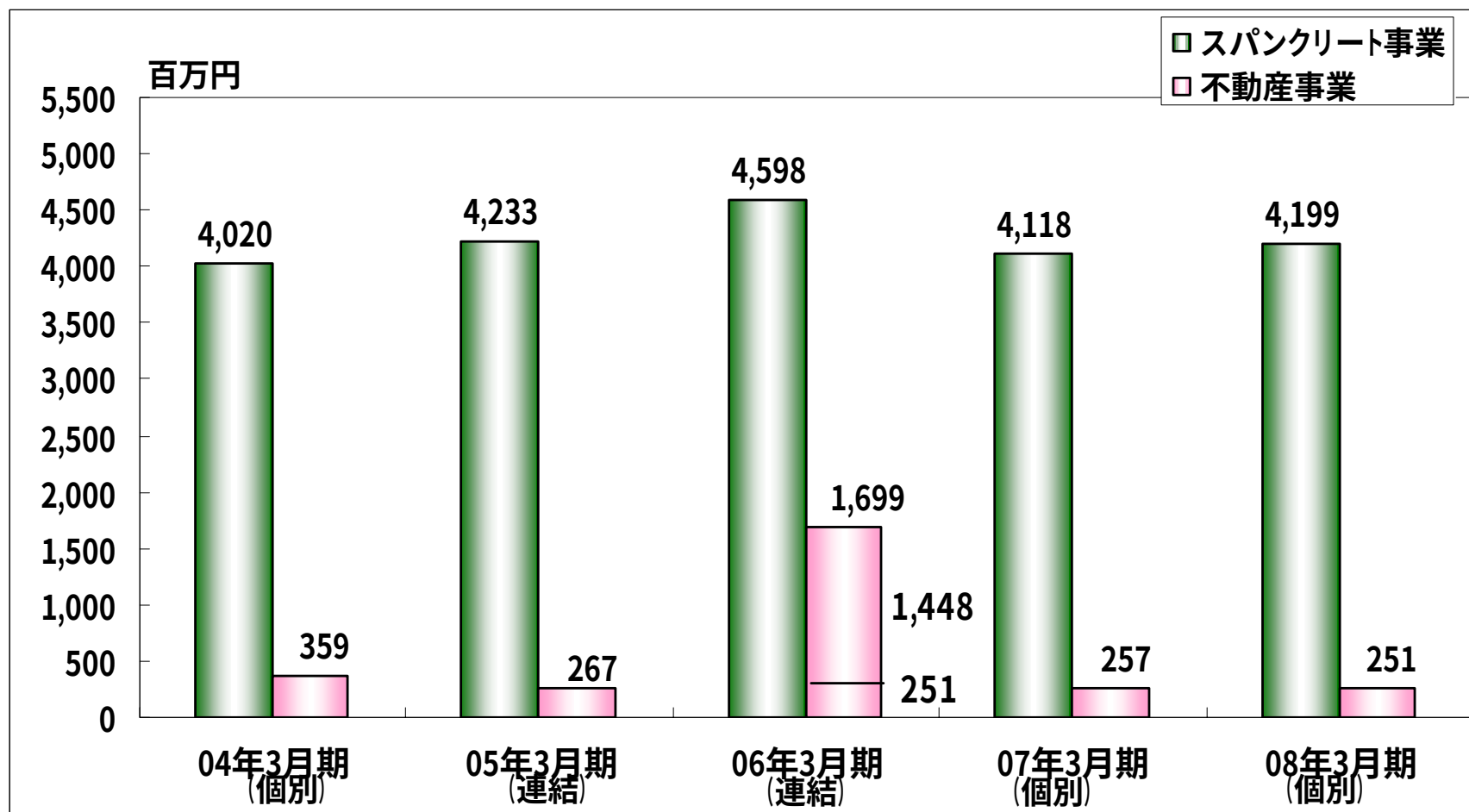
業績概況



(株)スパンクリートコーポレーション



事業のセグメント売上高



(株)スパンクリートコーポレーション



事業別概況

単位: 百万円

		07年3月期		08年3月期		%
		上期		上期		
スパンクリート事業	売上高	1,806	4,118	2,134	4,199	94
	営業損益	▲45	60	52	86	40
不動産事業	売上高	129	257	126	251	6
	営業損益	74	145	70	137	64
その他共合計	売上高	1,936	4,375	2,260	4,450	100
	営業損益	24	195	117	213	100

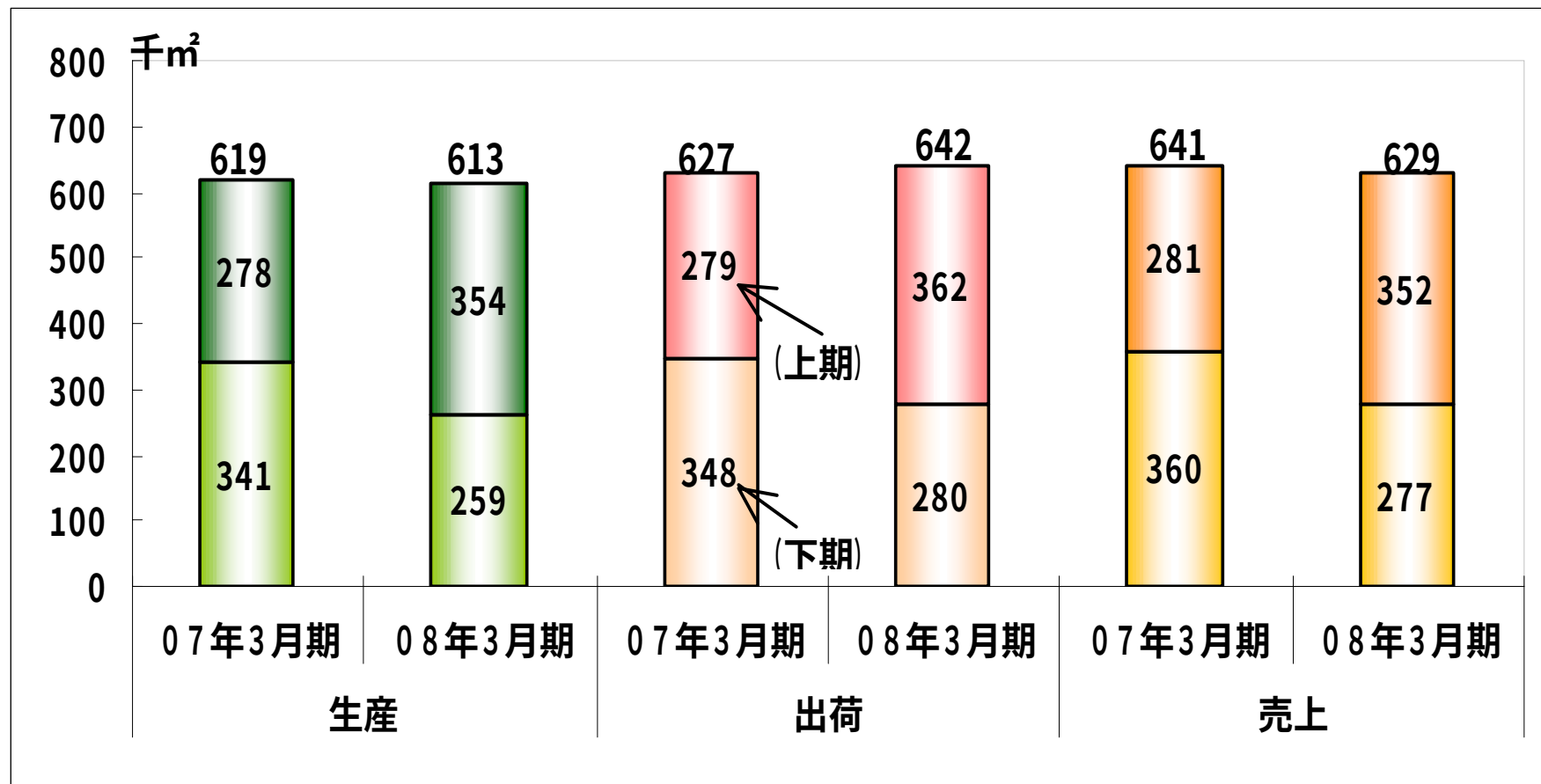
スパンクリート事業



(株)スパンクリートコーポレーション

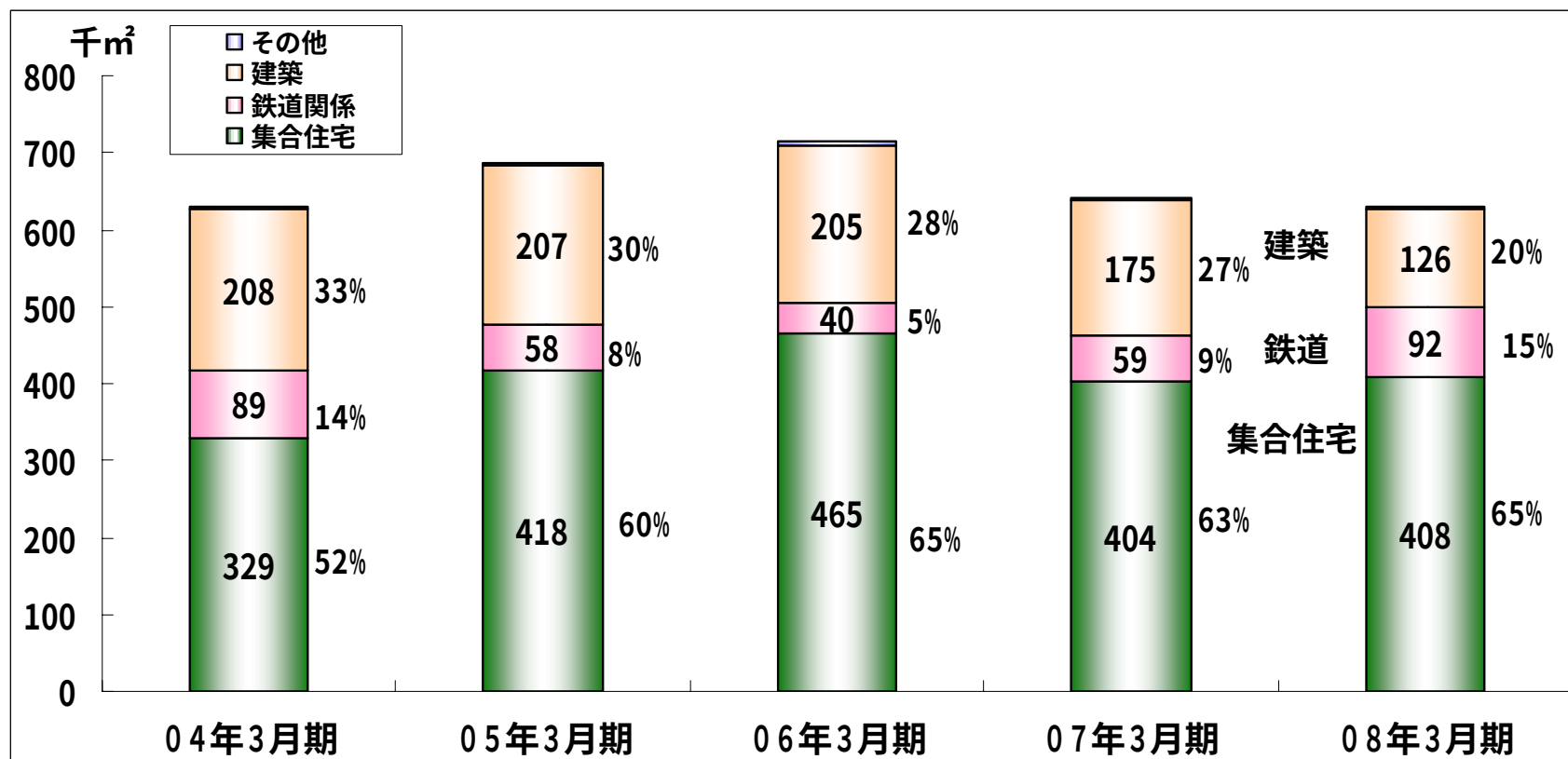


スパンクリート生産・出荷・売上 数量比較



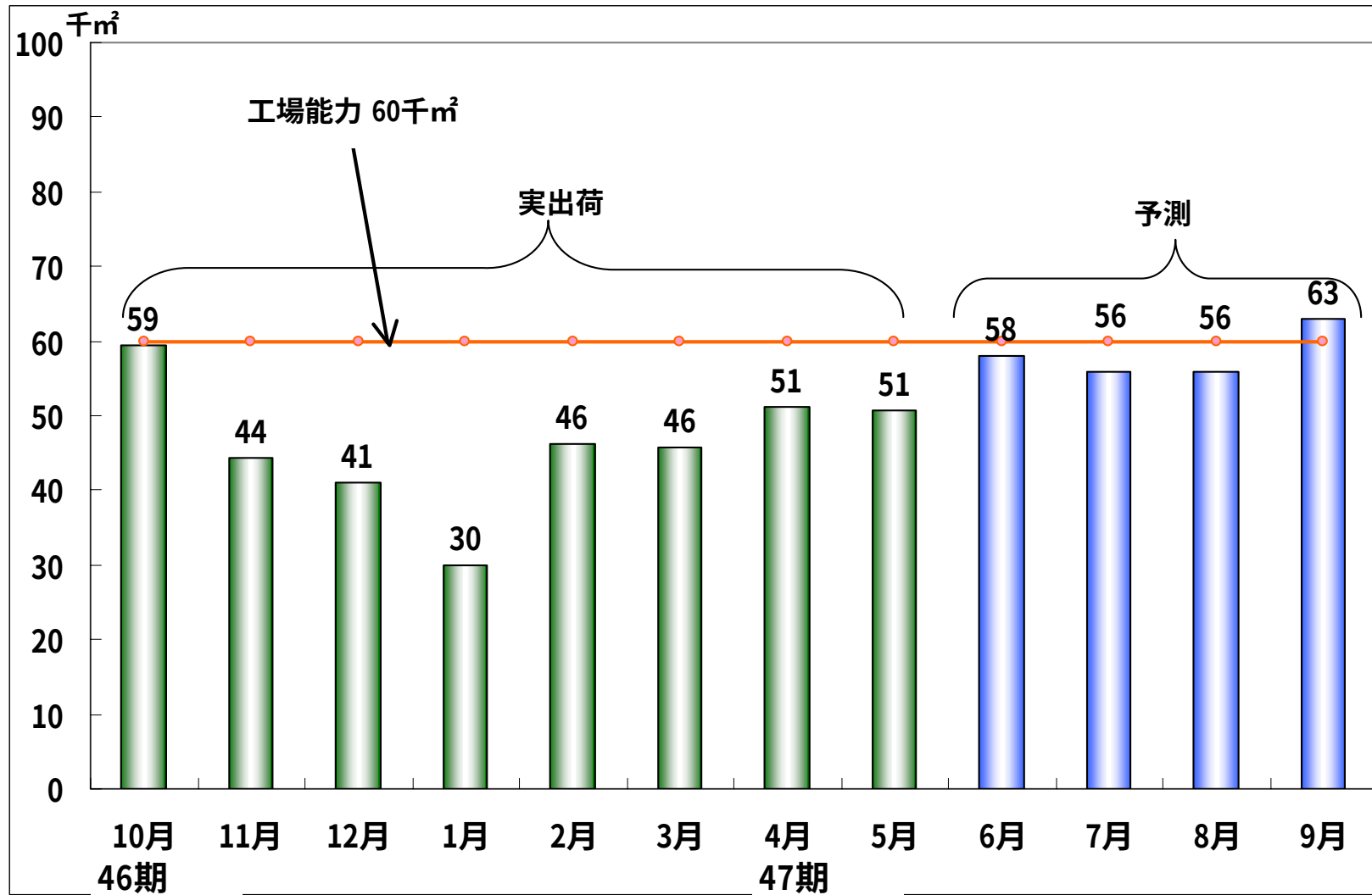


スパンクリート売上構成の推移





出荷推移



(株)スパンクリートコーポレーション

不動産事業



(株)スパンクリートコーポレーション



所有賃貸ビル

台東区
台東オリエントビル



8階建 1,466.4㎡

新宿区
30山京ビル



8階建 1,887.1㎡

文京区
駒込スパンクリートビル

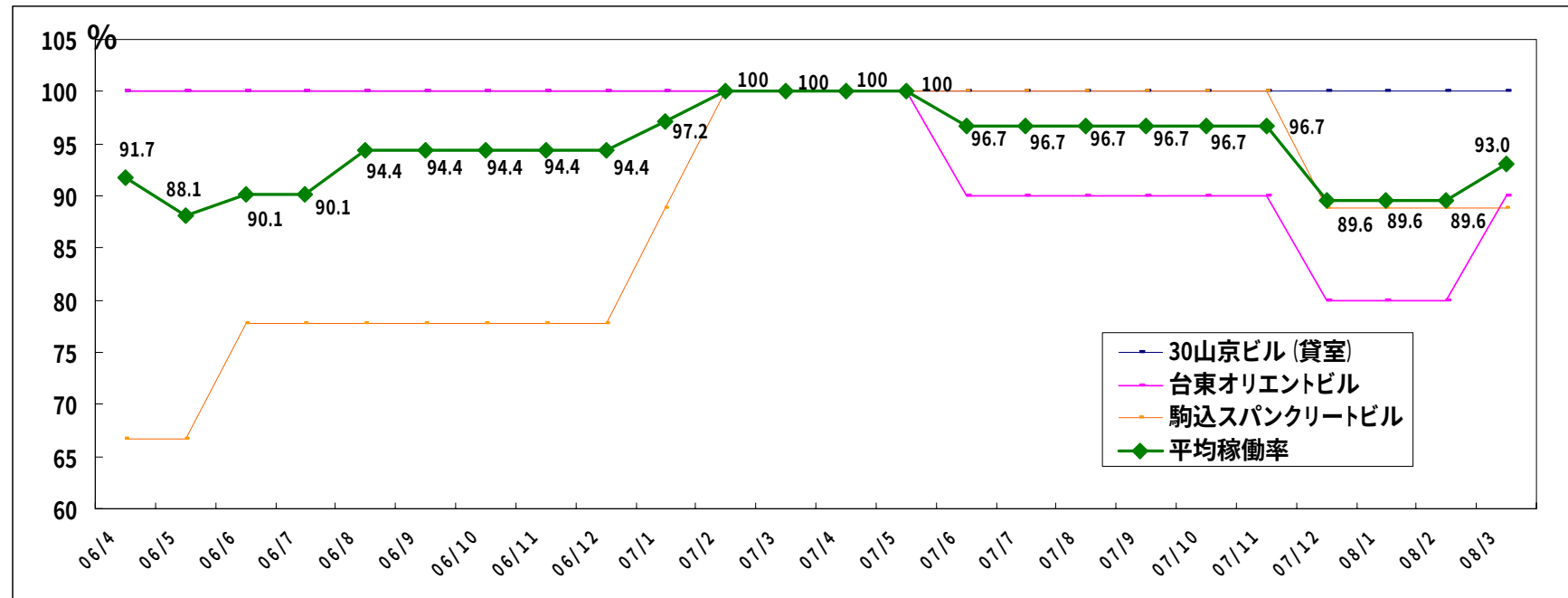


9階建 1,621.5㎡

(株)スパンクリートコーポレーション



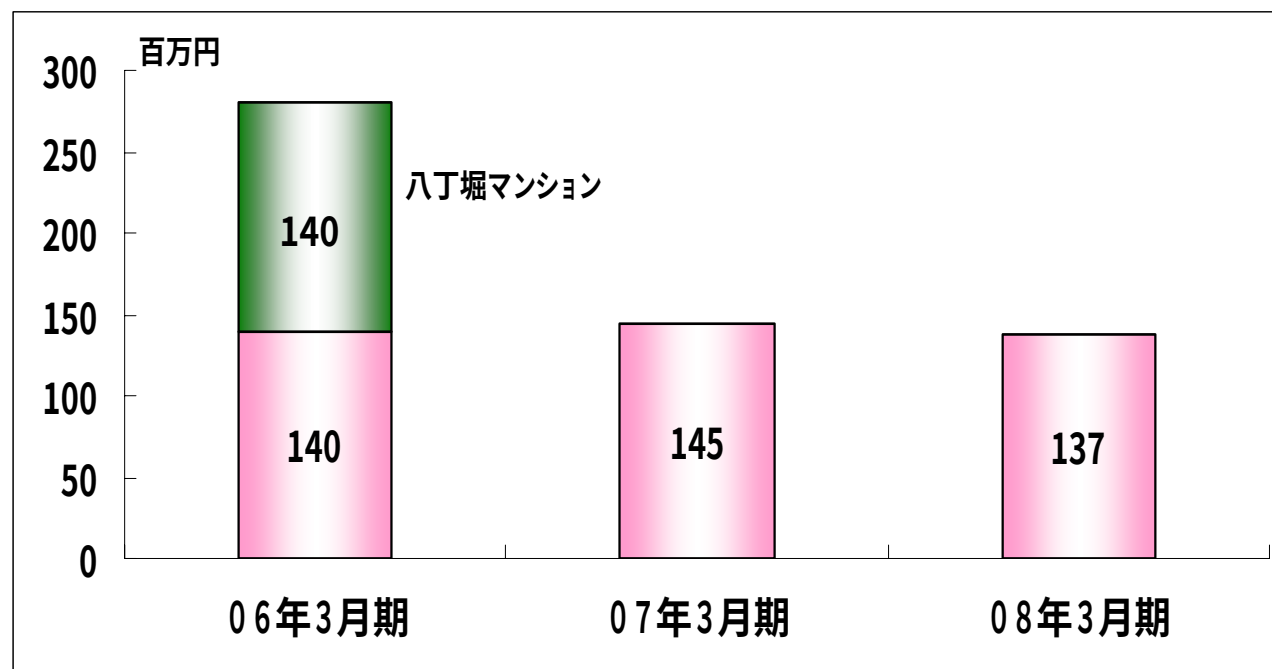
所有賃貸ビル (3棟) 平均稼働率



(株)スパンクリートコーポレーション



不動産事業利益実績



《賃貸ビル3棟の投資利回り》 6.1% 6.5% 6.4%

《賃貸ビル3棟の
簿価に対する利回り》 9.5% 10.1% 9.7%

財務状況



(株)スパンクリートコーポレーション



比較損益計算書

単位:百万円

	07年3月期	08年3月期	増減	摘要
売上高	4,375	4,450	75	スパンクリート事業 81増収 不動産事業 ▲6減収
売上原価	3,606	3,655	49	
一般管理販売費	573	581	8	
営業利益	195	213	18	スパンクリート事業 26増益 不動産事業 ▲8減益
営業外収益	238	150	▲88	株式市場の低迷等により余資の運用益が減少
営業外費用	47	64	17	
経常利益	386	299	▲87	
特別損益	▲45	▲55	▲10	土地売却益 39、投資有価証券の評価損 ▲82、 固定資産除却損 ▲12
税引前当期純利益	340	244	▲96	
法人税・住民税	57	131	74	
法人税等調整額	127	▲16	▲143	
当期純利益	154	128	▲26	



比較貸借対照表 <資産の部>

単位:百万円

	07年3月期	08年3月期	増減	摘要
流動資産	3,727	3,983	256	
現金及び預金	1,342	1,917	575	
売掛債権	1,671	1,197	▲474	受取手形、売掛金の回収が進みました
有価証券	424	545	121	
たな卸資産	181	153	▲28	
未成工事支出金	36	109	73	
その他	69	60	▲9	
固定資産	7,242	6,500	▲742	
有形固定資産	4,769	4,669	▲100	
建物・機械	1,605	1,547	▲58	設備投資額 112、減価償却費158、 除却12
土地	3,163	3,114	▲49	不稼動資産 三重県四日市市土地売却 49
その他	0	6	6	建設仮勘定
無形固定資産	32	23	▲9	設備投資額 6、減価償却費 15
投資その他	2,440	1,808	▲632	
投資有価証券	2,186	1,543	▲643	売却および時価の下落等で減少
その他	254	264	▲10	
資産合計	10,969	10,483	▲486	

(株)スパンクリートコーポレーション



比較貸借対照表<負債の部>

単位:百万円

	07年3月期	08年3月期	増減	摘要
流動負債	1,496	1,671	175	
買掛債務	241	222	▲19	支払手形は発行しておりません
短期借入金 (1年内返済長期借入金含む)	1,000	1,000	0	
未払費用・未払金	198	182	▲16	
未成工事受入金	21	112	91	
その他	35	154	119	未払税金等の増加
固定負債	1,285	972	▲313	
長期借入金	175	75	▲100	
長期未払金	100	100	0	
再評価に係る繰延税金負債	693	693	0	
その他固定負債	316	103	▲213	有価証券評価差額金の減額による繰越税金負債の減少
負債合計	2,782	2,644	▲138	

(株)スパンクリートコーポレーション



比較貸借対照表<純資産の部>

単位:百万円

	07年3月期	08年3月期	増減	摘要
純資産の部	8,187	7,839	▲348	
株主資本	8,122	8,102	▲20	
資本金	3,295	3,295	0	
資本剰余金	3,710	3,710	0	
利益剰余金	1,310	1,373	63	配当▲65 利益128
自己株式	▲194	▲277	▲83	取得 204千株
評価・換算差額等	65	▲263	▲328	
有価証券評価差額金	299	▲28	▲327	含み損 ▲48 (前期含み益 505)
土地再評価差額金	▲234	▲234	0	
負債・純資産合計	10,969	10,483	▲486	

・自己資本比率 74.6% 74.8%

(株)スパンクリートコーポレーション



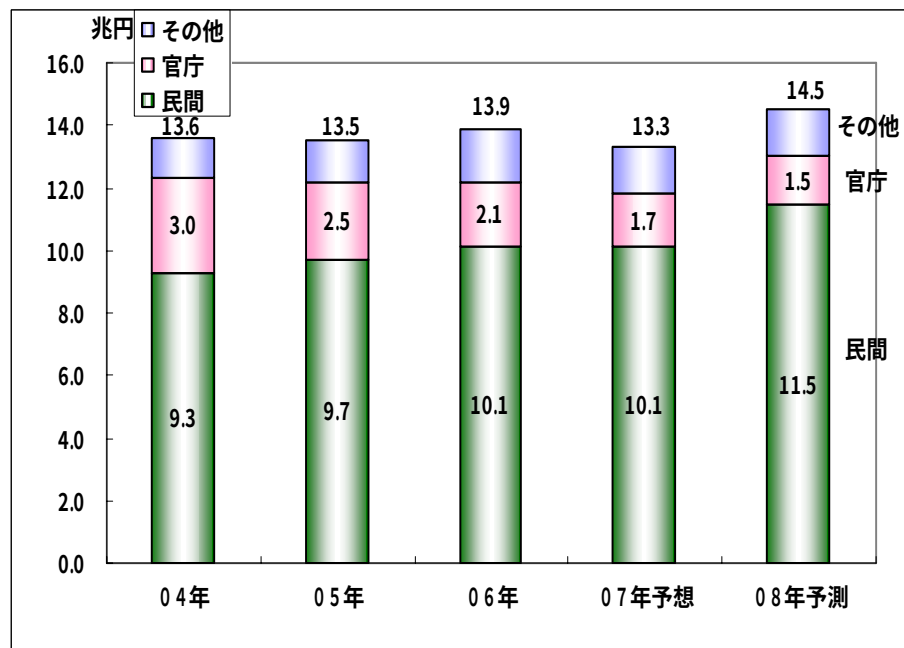
同業 (コンクリート二次製品) 他社比較

	当 社	F 社	N 社	T 社	上場会社14社 平均
	JASDAQ	大証二部	大証二部	JASDAQ	
売上高 (百万円)	4,450	22,500	19,253	8,594	14,123
営業利益 (百万円)	213	▲ 1,563	509	172	60
経常利益 (百万円)	299	▲ 1,519	368	71	27
当期純利益 (百万円)	128	▲ 1,538	171	306	▲ 86
総資産 (百万円)	10,483	21,292	20,935	14,929	16,776
純資産 (百万円)	7,839	5,504	8,068	6,287	6,160
現金同等物残高 (百万円)	2,332	1,858	1,230	800	1,012
自己資本当期純利益率 (%)	1.6	▲ 24.1	2.1	5.0	0.2
総資産経常利益率 (%)	2.8	▲ 6.8	1.7	0.5	0.3
売上高営業利益率 (%)	4.8	▲ 6.9	2.6	2.0	0.9
自己資本比率 (%)	74.8	25.9	38.5	42.1	37.0
1株当たり純資産 (円・銭)	982.44	310.38	345.54	716.72	417.60
1株当たり配当金 (円)	8	無配	3	10	4社無配
期末株価 (円)	333	136	175	230	163
PBR	0.34	0.44	0.50	0.32	0.39

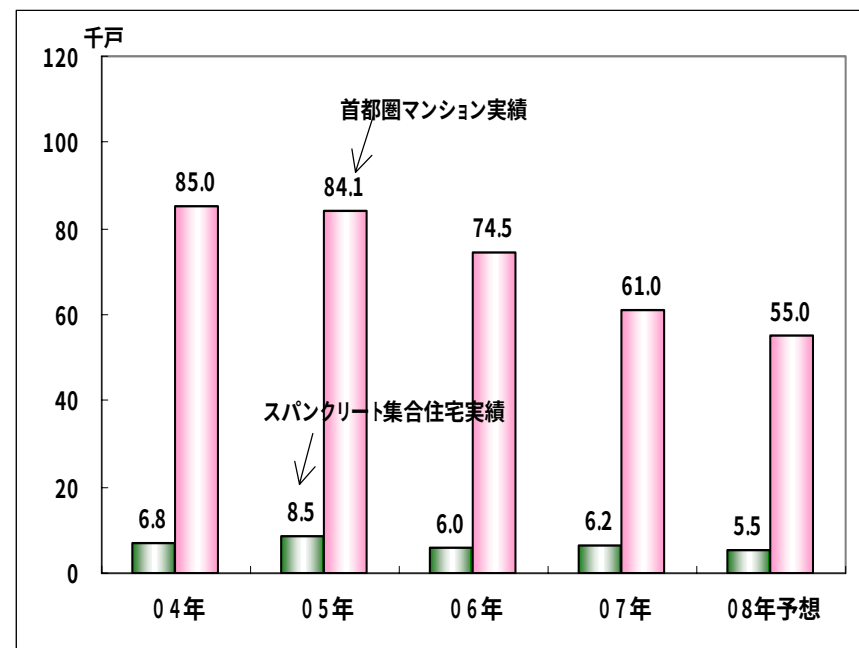
(株)スパンクリートコーポレーション



大手50社建設工事受注高推移



首都圏マンションの供給推移と予測



出典：みずほコーポレート銀行



09年3月期見通し

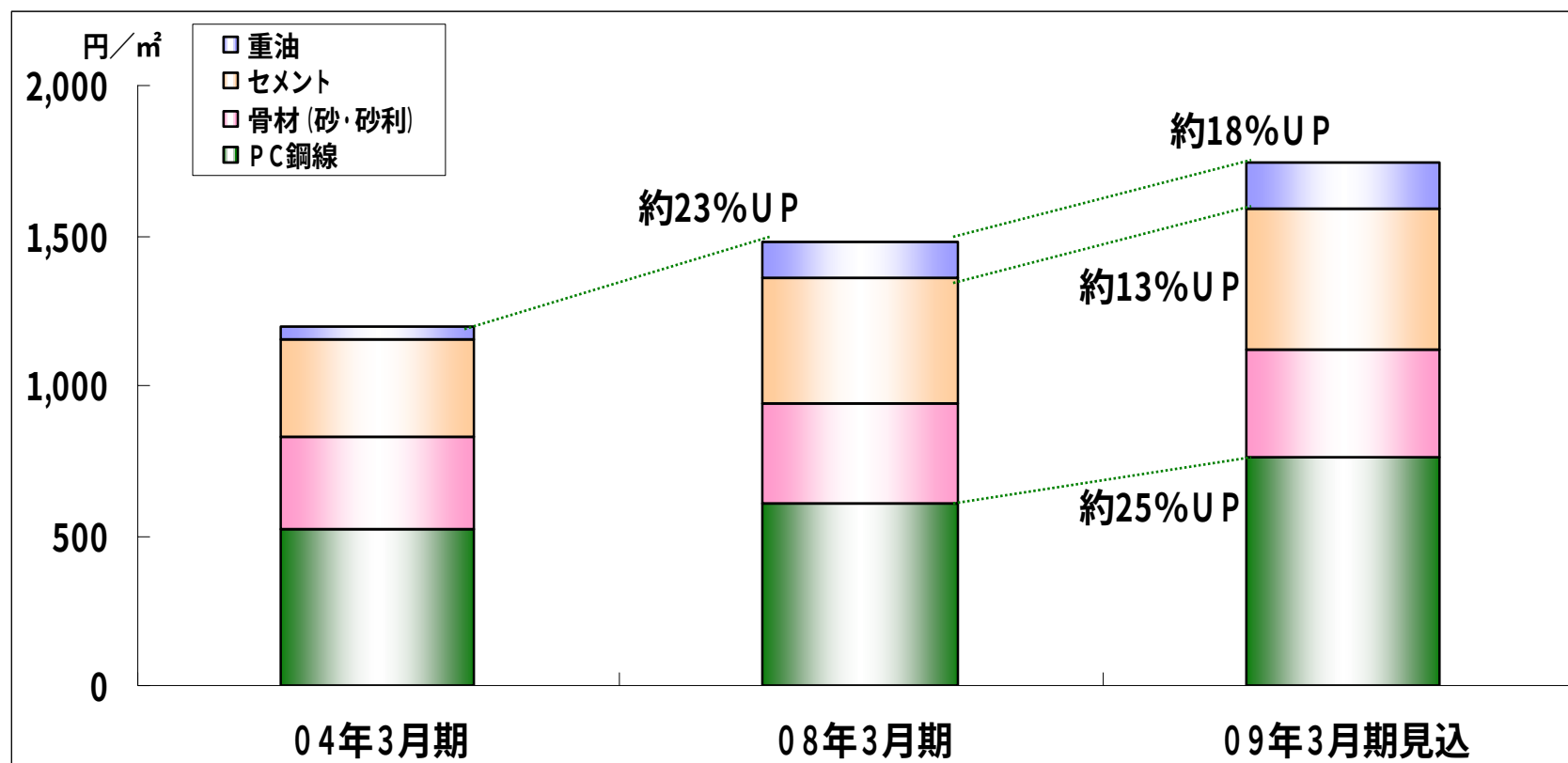
単位:百万円

	08年3月期実績	09年3月期見通し
売上高	4,450	4,450
営業利益	213	140
経常利益	299	170
当期純利益	128	92

※原油価格や資源価格の高騰の影響がスパンクリート事業を直撃



主要原材料推移



中期経営計画



(株)スパンクリートコーポレーション



第2次中期経営計画

＜期間＞

2007年4月1日～2010年3月31日

(2008年3月期～2010年3月期)

＜経営目標＞

安定収益基盤を確立し、企業価値の向上を図る

＜数値目標＞ 3年後の2010年3月期目標達成

- ・スパンクリート事業の売上高営業利益率 7%以上
- ・スパンクリート事業の新製品売上数量比率 15%以上
- ・自己資本利益率（ROE） 4%以上



第2次中期経営計画

＜主要施策＞

- 壁板の拡販と新製品の開発・営業に経営資源を重点投入
- コスト競争力・品質競争力を一層強化
(NPSとISOの着実な実行)
- マンション床材の量的確保と適正価格の実現
- 不動産事業の収益力を拡充
- 内部統制システムの適切な整備と運用



第2次中期経営計画 (進捗状況)

単位: 百万円、%

		初年度計画	初年度実績	達成率	2年度計画	最終年度計画
ス パ ン ク リ ー ト	数量	720	629	87.4	730	750
	(新製品比率)	2.8	0.5	17.8	8.2	14.7
	売上高	4,681	4,199	89.7	5,008	5,536
	営業利益	236	86	36.4	319	386
	(営業利益率)	5.0	2.0	40.0	6.4	7.0
不 動 産	売上高	260	251	96.5	290	320
	営業利益	144	137	95.1	156	171
経常利益		400	299	74.8	495	577
当期純利益		237	128	54.0	294	342
(ROE)		2.9	1.6	55.2	3.5	4.0

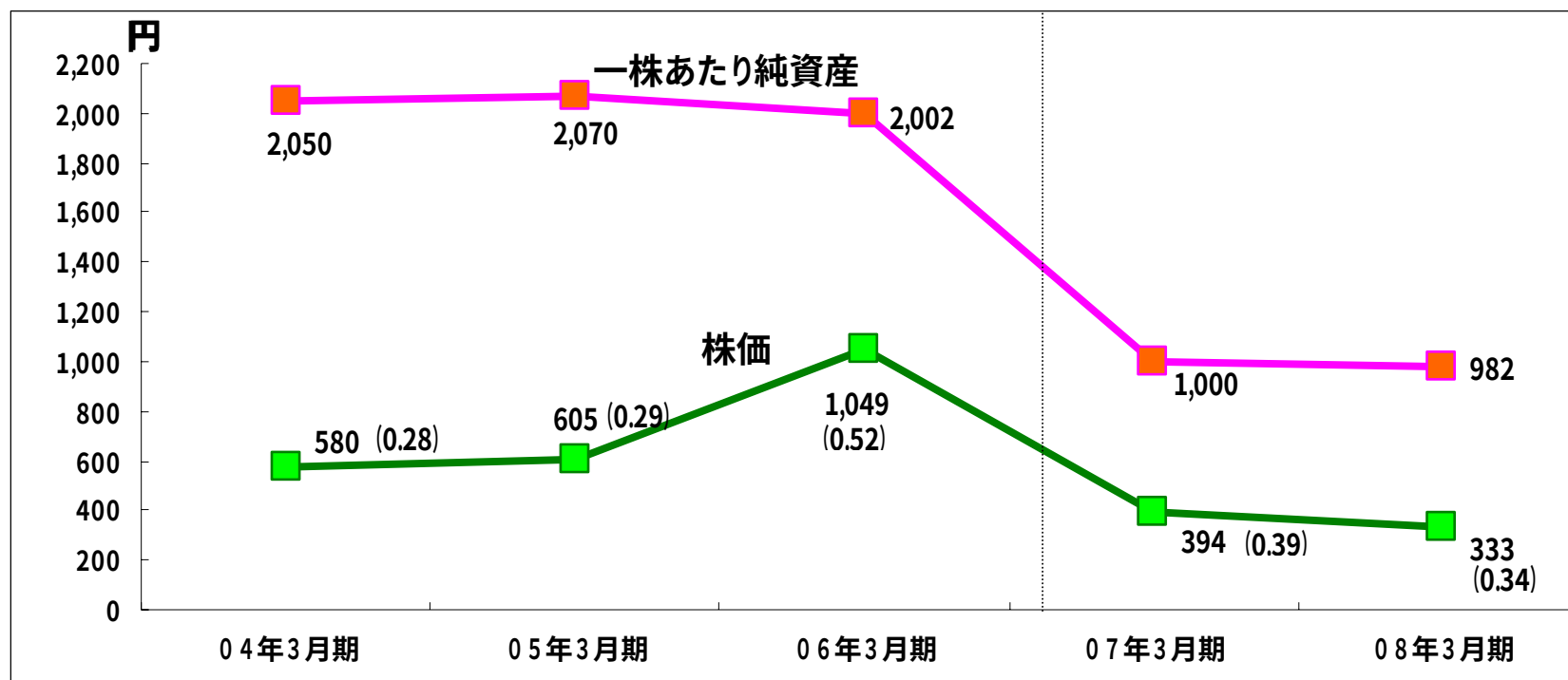
資本政策



(株)スパンクリートコーポレーション



一株あたり純資産・株価 (P B R) 推移



06年10月普通株式1株を2株に分割しました

(株)スパンクリートコーポレーション



利益配分に関する基本方針

企業体質の強化と今後の事業展開への備えを図りつつ、業績及び
配当性向等を総合的に勘案し、安定的・継続的な配当を実施する

配当状況

	1株当たり配当金 (円)	配当性向 (%)
01年3月期	6	14.2
02年3月期	6	166.2
03年3月期	8	32.7
04年3月期	8	16.2
05年3月期	10	50.2
06年3月期	12	29.1
07年3月期	※ 8	40.8
08年3月期	8	50.1

※06年10月1日付で1株を2株に分割

(株)スパンクリートコーポレーション



資本政策の推移

《自己株式の消却》

2000年度～2003年度	1,588千株	482百万円
---------------	---------	--------

《自己株式の取得》

2004年6月～2007年3月	551千株	587百万円
-----------------	-------	--------

2007年7月～2008年3月	204千株	82百万円
-----------------	-------	-------

《自己株式の処分》

2007年2月	363千株	137百万円
---------	-------	--------

《1单元株式数の引き下げ》

2005年11月1日付で1,000株を100株に変更

《株式分割》

2006年10月1日付で1株を2株に分割

ご清聴ありがとうございました



(株)スパンクリートコーポレーション